

ARIBからの  
お知らせ

第72回規格会議開催のお知らせ

下記のとおり第72回規格会議を開催いたします。規格会議委員の皆様のご出席をお願いいたします。

記

- 1 日時 平成20年12月12日(金) 午後2時から4時まで
- 2 会場 東海大学校友会館 望星の間 (霞が関ビル33階)  
東京都千代田区霞が関3-2-5

なお、議案はARIBホームページ (<http://www.arib.or.jp/>) の「お知らせ」に掲載していますのでご参照ください。

ARIBの動き

第145回業務委員会が開催される

第145回業務委員会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時 平成20年11月12日(水) 午後2時から3時30分まで
- 2 場所 当会第2会議室
- 3 議事概要

次の事項について事務局から報告・説明がありました。

- (1) IMT-Advanced無線インターフェース提案検討会の進捗状況
- (2) 3.9世代移動通信システム等の導入に係る公開ヒアリング
- (3) デジタル放送の国際協力活動
- (4) ワイヤレス国際普及部会の活動報告
- (5) 移動通信電話の普及に伴う電波塔の共同設置等に係る要望
- (6) 携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム等の提案募集の結果
- (7) 地域WiMAX推進協議会の設立
- (8) 当会の活動状況

「周波数再編アクションプラン」（平成20年11月改定版）の公表及び  
意見募集の結果  
（平成20年11月7日総務省報道発表）

総務省は、平成19年度に実施した「電波の利用状況調査」（770MHzを超え3.4GHz以下の周波数帯を対象）の評価結果に基づく具体的な周波数の再編を円滑かつ着実に実施するため、平成19年11月に策定した「周波数再編アクションプラン」を見直し、公表しました。

また、本改定案について、平成20年8月28日から同年9月26日までの間、意見募集を行ったところ、15件の意見が寄せられ、総務省の考え方と併せて公表しました。

### 1 背景・目的

総務省は、電波の利用状況調査の評価結果に基づく具体的な周波数の再編を円滑かつ着実に実施するため、平成16年度に「周波数再編アクションプラン」を策定し、毎年改定し公表しています。

今般、平成19年度電波の利用状況調査の評価結果を踏まえた新たな取組の追加等を行うため、平成19年11月に改定した「周波数再編アクションプラン」の見直しを行い、公表します。

### 2 見直し概要

各周波数区分のアクションプランについて、以下の見直しを行います。

- (1) 平成19年度電波の利用状況調査の評価結果を踏まえ、770～960MHz帯、1.4～1.71GHz帯、1.71～2.4GHz帯及び2.4～2.7GHz帯の周波数区分のアクションプランを見直し
- (2) 平成17年度電波の利用状況調査（770MHz以下の周波数帯を対象）及び平成18年度電波の利用状況調査（3.4GHz超の周波数帯を対象）の評価結果に基づく既定のアクションプランについて、その進捗状況を踏まえ現行化を実施

### 3 今後の予定

各周波数区分の具体的な取組を確実に実行します。

なお、このアクションプランは、毎年度実施される電波の利用状況調査の評価結果及び電波利用環境の変化等を踏まえ、逐次見直しを実施します。

各周波数帯毎の見直し内容、及び意見募集結果等の詳細については、

<[http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081107\\_4.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081107_4.html)>を参照してください。

## 3.9世代移動通信システム等の導入に係る公開ヒアリングの結果 (平成20年11月7日総務省報道発表)

総務省は、平成20年11月7日、3.9世代移動通信システム等の導入に係る公開ヒアリングを開催しました。なお、本公開ヒアリングの配布資料について、総務省ホームページにおいて公開することとしています。

本公開ヒアリングには、傍聴を含めて200名を超える方々が参加し、3.9世代移動通信システム等の導入に対する関心の高さが示されました。

### 1 経緯

総務省は、平成20年11月7日、第3世代移動通信システム (IMT-2000) の高度化システムとなる3.9世代移動通信システム及び2GHz帯におけるTDD方式を活用した移動通信システム (以下「2GHz帯TDD移動通信システム」といいます。) に関して、免許方針等の検討の参考にするため、有識者を交えて、これらのシステムの導入の具体的な計画を有している者から、公開でヒアリングを開催しました。

### 2 概要

本公開ヒアリングにおいては、総務省から3.9世代移動通信システム及び2GHz帯TDD移動通信システムの導入に係る検討の現状報告を行い、その後、これらのシステムの導入の具体的な計画を有している4社 (NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、イー・モバイル) について、意見陳述及び質疑応答を行いました。

詳細については、<[http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081114\\_2.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081114_2.html)>を参照してください。

 クリックでPDFを表示

## 電気通信サービスの加入契約数等の状況 (平成20年9月末) (平成20年11月14日総務省報道発表)

総務省では、電気通信事業報告規則 (昭和63年郵政省令第46号) の規定に基づき、電気通信事業者から報告のあった平成20年9月末時点での固定通信及び移動体通信の契約数等について取りまとめました。今回の取りまとめ結果の概要は、次のとおりです。

### 1 加入電話及びISDN

平成20年9月末の加入電話とISDNの加入契約数の合計は4935.9万加入で、前年同期と比較して7.4%減と引き続き減少傾向を示しています。

### 2 IP電話利用数

平成20年9月末のIP電話の利用数は約1904.7万件であり、前年同期と比較して18.2%増と増加傾向が続いています。

特に、0AB～J-IP電話の利用数の伸びが顕著で、前年同期と比較して60.6%増となっています。

### 3 携帯電話及びPHS

平成20年9月末の携帯電話とPHSの加入契約数の合計は、1億942.0万加入で、前年同期と比較して4.9%増と引き続き堅調な伸びを示しています。

詳細については<[http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081114\\_1.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081114_1.html)>を参照してください。

(単位：万件)

	加入電話+ISDN	IP電話			携帯電話+PHS
		計	(うち) 0ABJ-IP	(うち) 050-IP	
平成20年9月末	4935.9	1904.7	951.4	953.3	10942.0
平成19年9月末	5333.0	1611.9	592.4	1019.4	10429.0
増減数	-397.1	292.8	359.0	-66.1	513.0
(増減率)	(-7.4%)	(18.2%)	(60.6%)	(-6.5%)	(4.9%)

## 編集後記

先月の25日に皇居内において宮内庁楽部の雅楽演奏会があり、たまたま申し込んでいたものが抽選に当たったため、聴きに行ってきました。雅楽は、日本古来の歌と舞、古代アジアから伝来した器楽と舞が日本化したもので、ほぼ10世紀（平安時代中期）に今日の形に完成した日本の最も古い古典音楽で、現在では、宮内庁の楽部が伝承する雅楽がその基準になっているそうです。笙（しょう）、箏（ひちりき）、龍笛（りゅうてき）等の管楽器、琵琶（びわ）、箏（そう）等の弦楽器、鞆鼓（かっこ）太鼓（たいこ）鉦鼓（しょうこ）等の打楽器による管絃の演奏や、左舞、右舞と称する舞楽などがあり、西洋音楽とは一味違った何か懐かしい感じがする演奏会でした。また、私は今まで皇居内に一度も入ったことがなく、いい記念にもなりました。

なお、江戸城本丸のあった皇居東御苑は公園として一般公開されていますので、歴史にひたりながら散策されるのはいかがでしょうか？

(N.K.)